

開智創造

令和6年
6月7日（金）

学校教育目標：よく学び 未来を見つめ さわやかにたくましく生きる生徒の育成

アドバイザー訪問



□□□□教育アドバイザー

5月30日（木）に、大仙市教育委員会から2名のアドバイザーがお見えになりました。授業を通して生徒たちの様子をご覧いただき、特別支援教育と学校教育全般についてのアドバイスをいただきました。

授業をご覧になって、生徒たちについては次のような感想をいただきました。



□□□□特別支援教育アドバイザー

◎それぞれの学級の雰囲気よかった。

◎子どもたちが互いに認め合って、安心して授業に臨んでいる。

◎子どもたちと教師の関係がよく、よい雰囲気と共に授業づくりをしている。

◎子どもたちの表情がとてもこやか。包み込んで守られている安心感がある。

◎基本的学習活動にも、子どもたちがにこにこして取り組んでいる。

◎グループ活動では、生徒が思いや意見をよく伝え合っている。

指導についていただいたアドバイスは職員で共有し、更に生徒たちにとって楽しく分かりやすい授業となるよう努めたいと思います。



体育の準備運動。T2□□先生と。



□□専門監が丁寧に学びの様子を見取り。



グループで気付いたことを情報交換。

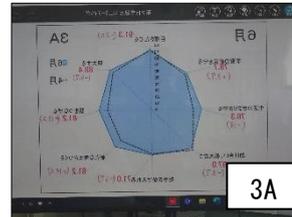
体育文化後援会寄付集金 ご協力ありがとうございました

保護者の皆様方には、休日返上でお子さんと地域を廻って活動していただき、大変ありがとうございました。また地域の皆様方には、仙北中生のためにたくさんのご芳志を頂戴し感謝申し上げます。玄関先でかけてくださった温かい言葉や激励が生徒たちの頑張りにつながると思います。また、訪問できなかったお宅からもたくさんのご協力があり、皆様方の温かいお心遣いに感謝しております。

学級力の話し合い

「4月に比べ自分たちの学級が成長できているか」生徒たちも気になる様子で各学級での話し合いがスタート。アンケートの結果からは、どのクラスも4月と現在とを比べるとグラフの膨らみが大きくなり、成長の様子が見えました。

但しその中でも数値が低い事項があり、その理由をたどりながら改善策を皆で話し合いました。



部活動強化期間～13日まで

いよいよ総体まで2週間余りとなり、放課後の部活動に余裕をもって取り組める日課にしています。よい緊張感を保ち、当日に最高のパフォーマンスが出せるよう心身を調整してほしいと思います。

歯科検診



長机を診察台代わりに2台準備し、交互に切れ間なく行えるようにして診ていただきました。

検診を終えた学校歯科医の先生からは次のようなお話がありました。

- 虫歯の多い生徒さんもありますが、概ね良好な状態でした。
- 汚れが目立つ生徒さんが少し多いと感じました。特に奥歯の汚れが目立ちます。今一度しっかりとブラッシングに取り組んでほしいです。

この後、一人一人に検診の結果が渡る予定ですので、どうかご家庭でもご確認ください。



お子さんの自転車の乗り方は大丈夫ですか？

市内中学校の自転車通学の様子を聞くと、「今年は1年生の運転技術の未熟さが目立ち、自損事故でのケガが多い」という声が聞かれます。

実際に校門に立って見ていると、まだ運転が覚束ない生徒、サドルやハンドルが高すぎたり低すぎたりする生徒がおり、乗り慣れていない印象を受けます。

大型店の駐車場出入り口での接触事故も多いので、今一度お子さんの自転車、運転技術、ルールやマナーの遵守などご家庭でも確認していただけると有難いです。

中学校の思い出

□□□□

私の卒業した中学校は、私たちが卒業するとともに統合により廃校になることが決まっている学校でした。木造で築40年以上経っている校舎はボロボロで、壁や床にはいたるところに穴が開いていました。そんな校舎ですから、夏は非常に暑く、虫や小動物が入り込んだり、冬は窓の隙間から冷たい風が吹き込み、朝、教室の床に雪の線ができていたりしました。そんなエピソードがたくさんある3年間でした。

しかし、そんな大変だったことも今となっては、とても懐かしく良い思い出です。同級会などでは、そんな中学校時代のエピソードが次々と思い出され、話が尽きることはありません。

同級生だけではなく、当時の先生方にとっても記憶に残る中学校だったようです。実は、今年度の仙北中学校の職員室には、その中学校で、私が授業を教えていただいた恩師の先生が2人います。その先生方も、当時のことをよく覚えていて、いろいろな思い出話をしています。

その校舎は、私たちの卒業後、すぐに取り壊されてしまいました。もう見ることはできませんが、貴重な中学校生活を送らせてくれた校舎には、今も本当に感謝しています。

